



富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題	ウルリック ラウドセン	輝かそう あなたの光を
アジア太平洋地域会長主題	利根川恵子	変革のための光となろう
東日本区理事主題	山田公平	未来のために今、学びと気づきを！未来のため に、自身を育み、真の喜びに出会う！
富士山部部長主題	榎本 博	NEO 富士山部
富士クラブ会長主題	吉澤廣美	心とからだ、元気で奉仕！

会長	吉澤廣美
副会長	仁藤斎浩
書記	高野 亨
会計	小澤嘉道
直前会長	菊池初彦
担当主事	金井 淳

2024年 4月 会報

4月強調月間 Week4Waste RBM

★2024年4月例会★

と き 2024年4月10日（水）18:30～
と ころ ホテルグランド富士（0545-61-0360）

受付 金井 淳君
司会 岩辺富雄君

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 開会点鐘 | 吉澤廣美会長 |
| 1. 開会の挨拶 | 鈴木靖巳君 |
| 1. ワイズソング・ワイズの信条 | 司会 |
| 1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和 | |
| 1. 会長挨拶 | 吉澤廣美会長 |
| 1. ゲスト・ビジターの紹介 | 吉澤廣美会長 |
| 1. 食前の感謝 | 仁藤斎浩君 |
| 1. マイタイム | |
| 1. 誕生日 | |
| 1. 各委員会・書記・会計・事務局報告 | |
| 1. 出席率・スマイル・CS 基金報告 | |
| 1. 閉会の挨拶 | 漆畑義彦君 |
| 1. 閉会点鐘 | 吉澤廣美会長 |

例会終了後、役員会を開催します

4月 Happy Birthday

該当なし

3月例会報告

在籍会員	11名	例会出席者	7名	スマイル基金	7,000円	CS基金	円
休会会員	0名	出席率	63%	スマイル累計	165,000円	CS累計	700円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	名	総出席者	9名

巻 頭 言

鈴木靖巳

昔、川柳に「一年を十日で暮らすいい男」とありました。今日の大相撲は年間6場所で15日ですから90日ですが、江戸時代には年一度行われ10日ほどしかありませんでした。現在は2ヶ月に一度本場所が行われケガなく好調をキープできると今回のような事が起こりうると思われます。また、逆にあつという間に番付を落としてしまいます。

大相撲春場所千秋楽は24日（日）、新入幕で東前頭17枚目の尊富士が13勝2敗で初優勝を果たしました。新入幕優勝は大正時代の1914年の両国関以来、110年ぶりの快挙だそうです。前日14日目に朝乃山に敗れた一番で右足首を負傷、怪我を押して土俵に上がり優勝を決めた。どこかで聞いたこと事のある言葉ですが、「記録よりも記憶にのこる一番の相撲」にと出場を決めたようです。最速10場所、平幕、幕尻、大銀杏も結えないちょんまげ頭でスピード出世の快挙でした。まげは力士の頭を守る神聖かつ強さの証し、ちょんまげ姿の尊富士と入幕2場所快進撃のざんばら髪の大の里の凛々しい大銀杏姿での一番が楽しみです。

3月例会報告



定刻となり、増田君の司会で3月例会が始まりました。吉澤会長に開会点鐘に続き、岩辺君の開会の挨拶がありました。例会会場を見渡すと、いつもは2卓のテーブル席が今月は1卓でした。そこに今月の参加者7名が着席すると丁度よい間隔でした。



今月は卓話がないので食事のあとはマイタイムです。1つのテーブルに7名が囲んでいるので、その場で参加メンバーがスピーチをしましたが、今までにない親近感をおぼえました。それは何と云っても1つのテーブルを囲んで、岸田首相がよく言う「車座」になつての会話なので、話し易く、相手の顔がよく見えてメンバーの笑顔が会話に花を添えました。会員が減少して心配



仁藤君の閉会挨拶

しましたが、このようなメリット(?)もあることを発見した例会でした。各委員会の報告、出席率、スマイル報告があり、仁藤君の閉会の挨拶で3月例会は終了しました。

3月役員会報告

報告事項

1. 中学生招待サッカー大会の2日間の昼食代の報告がありました。メンバーの延べ参加人数は13名で12,316円でした。閉会式後反省会を実施、仲澤親睦委員長の提案で参加者1名1,000円の補助金を出すことに決まり、6名参加しましたので6,000円会より負担しました。2日間参加していただいたメンバーのみな様、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

審議事項

1. 次期の例会場の件
現在の例会場は最近使用人数が少ないので、何かと会場側に負担がかかっているようです。会員の減少に伴い一考を要するようです。意見として
・公共施設を借りたらどうか

・駅に近い所が他クラブのメンバーが来た時、良いのではないかと、今後いろいろ検討することになりました。

・クラブのテント等を置いてある倉庫と会議室をお返しして、テント等は仁藤君の倉庫に置かせてもらう案が出ました。この場合問題点として仁藤君の家庭の意見も聞いた方が良いのではないかと云う意見も出ました。しかし年間10万円の賃料は今の富士クラブでは大変負担が重く、何と回避したいという意見も出ました。

・次期キャビネットは会員減少に伴い、今までのような会の運営は厳しくなるので、無理のない会の運営に徹し、今までの富士クラブの概念を可能な限り改善していき、委員会も減らし、1人が2つ位の委員会を担当し、総力戦で臨みたいと次期役員は提案しました。

2. 「一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区」の中の富士ワイズメンズクラブなのでこれからは大いにこれ(一般社団法人・・・)を活用して対外的に富士クラブを前面に出してPRし、奉仕活動や、補助金が出る事業を取り入れたらどうか。
・補助金をいただいた場合、富士クラブの会計システムでは通用しなく、東日本区のような会計システムにしなければならないのではないかと云う意見も出ました。確認することになりました。
3. 今期の卓話は、出席者が少なく卓話者に失礼になるので見合わせたい。会員の中から30~40分ぐらいのお話をしてもらったらどうかという意見が出ました。(増田 記)

お知らせ

少ないメンバーで大きな奉仕 海岸清掃活動

CS事業委員長 金井 淳

皆様のご協力のもとに開催しております富士クラブ恒例の「海岸清掃活動」を下記の通り実施します。今回は、世界中のワイズメンズクラブの仲間たちがゴミについて考え、ゴミ拾いなどの運動をする「W4W」(Week for Waste)の一環として実施いたします。富士ワイズメンズクラブの普段の活動のアピールとなる機会です。

実施日 2024年4月21日(日)(小雨決行)
集合時間 10:00 集合次第作業開始
集合場所 富士市今井 毘沙門天南側海岸
駐車は堤防北側へお願いします
(ワイズジャンパー・帽子を着用)

W4Wとは

YMIワールド・クリーンアップ・プロジェクト
W4W(Week for Waste)は、2021年から世界中のワイズメンズクラブが参加し、毎年4月に実施されているもので、今年は4月15~21日の1週間が予定されています。(東日本区Y・サ事業主任 廣田光司)

ワイズ読本を読もう!

**ワイズの発展にもかげりがみえる
個々のクラブ活性化のために心配り
が欠かせない**

今こそ私たちは、再度、いや何回も「ワイズ読本」を読み返し、その中から一筋の細い、これからのワイズの道を見出す努力をしなければならないのではないのでしょうか。今回はワイズ読本より、熱海グローリークラブに在籍し、第25代日本区理事、第59代国際会長を務められました 竹内敏郎様の

「ワイズとは何か。どこに向かうのか。」

をワイズ読本より抜粋しましたので、是非一読してください。

(2008年11月1日発行 ワイズ読本より)

竹内敏郎

1928年、奈良傳氏を中心に大阪にまかれた一粒のワイズメンズクラブの種は、たくましい青少年の育成、向学心に燃える青年のために夜学校を開設して大阪YMCAのサービスクラブとして、その後大きく発展したことはご衆知の通りです。1928年から1940年が創世記とすれば、戦後1945年から1965年までが第1期、1965年から1975年までが第2期、1976年から1997年第50回日本区大会までが第3期、1998年から今日までが第4期と区別することができるでしょう。1975年、長年の夢であった第51回国際大会が熱海市ニューフジヤホテルをメイン会場として開催されました。通称アタミ大会はアジア諸国のなかで初めて開催され、地域密着型全市民をあげての歓迎ムードの中で開催された大会でもありました。この大会を機に海外から来日した多くのワイズメンのホームステイを大会前、大会後お引き受けすることによって、日本区ワイズメンの国際化が一気に進んだといえるでしょう。北米大陸【アメリカ・カナダ】を初めて離れて開催された国際大会は1970年7月、デンマーク・コペンハーゲンで開催されました。1966年7月ホノルル・ワイキキのロイヤルハワイアンホテルで開催された国際大会に引き続き、100人以上の日本代表が大挙して参加、日本区のワイズメンの力をヨーロッパ・アメリカ・カナダを中心とする大会参加者に強く印象付けることができました。1922年から1970年までがアメリカの時代、1982年から今日までがアジア・印度の時代と大別できるでしょう。ワイズメンの運営をさらに円滑に進めることを目的に8つのAreaに分かれますが、3つのArea アジア・印度そしてヨーロッパが大きく会員を増強、片や南太平洋、カナダそしてアメリカ・カリビアンが大きく会員を減らしている流れは、私が1984年～1985年国際会長として奉職した時代から基本的には変わっていません。すでに多くの専門職の人々が勤務する北米大陸のYMCAでは、もうワイズメンは必要としないと広言するYMCAスタッフが多いのも事実です。YMCAの奉仕クラブとしてスタートしたワ

イズメンズクラブはYMCAのサービスクラブと同時にその地域社会においても、その存在感が認められることによって存続が可能な新時代でもあります。日本においても会員の高齢化、15人未満のクラブが如何にして会員増強が出来るかどうかの緊急課題でもあります。会員相互の親睦・友情がめばえて初めて会員増強、対外的なサービス事業は可能です。YMCA・ワイズメンの主従の関係を改善するため、Principle of Partnershipが1982年に宣言されました。

奉仕クラブとは

ROTARY、LIONS、JC、KIWNISS、TOASTMA-STERS、OPTIMIST、SOLOPHIMIST等々世界には多くの奉仕クラブがあります。航空運輸の発展、情報が瞬時に世界に伝わる時代、その本質的意義が問われる時代です。1980年以降先進国においては国際奉仕クラブは往年の勢いはなく、その存続すら心配される時代です。

クラブ活性化のためには先ず

- ① 強いリーダーシップ
- ② 例会のセレモニーの部分には自覚、親睦と外部からのスピーカーを招き会員各自の自己開発プログラムの強化
- ③ YMCAとの関係強化は勿論、COMMUNITY(地域社会)との結びつきを奉仕活動を通じて強化する。
- ④ 広報活動と併せプログラムにはもっとメリハリが必要。
- ⑤ 過去に敬礼・未来に挑戦 Salute to the Past, Challenge for the Future.
- ⑥ 3年をひとつの区切りとして奉仕活動の継続性、Focus(焦点)を絞ることが大切。
- ⑦ 夕食例会より早朝(6:00～8:00)例会に人気がある

社交クラブとしてのワイズ

YMCAの暗い小部屋でお弁当を食べながらの例会は要注意。

会場設営、進んで自ら声をかけることが大切。自分が主役という意識でクラブに参加。リーダーの大切な資格のひとつとして良きメッセージの伝達者(Good Communicator)、しゃべり上手より聞き上手、相手の名前を良く覚える。結婚記念日には奥さま、ご主人を招待。若い会員獲得のためにはより音楽性、おいしい食事、スピーカーの人選が大切。クラブの会員数は15人以上、できれば25人以上50人までが最も理想的です。クラブはまさしく人と人との出会いの場でもあります。燃える情熱、感性、楽しい会話、美味しい食事、そして全員参加(Participate)が基本です。あなたは観覧席に座っている立場ではありません。自分の話に自信と喜びを体験することも大切です。IMAGEをふくらませて下さい。IMAGINATION, INSPIRATION, INITIATIVE, 自ら進んで参加する、心に平安を感じるように努めましょう。物事はすべてPOSITIVEにとらえましょう。

**A Time for Action !
今こそ行動の時**

富士山が見えた日 244日

富士市発表



富士市は富士山の眺望を観測していますが、令和5年の観測結果を発表しました。いずれも午前8時の観測で「富士山が見えた」は244日でした。このうち「富士山全体が見えた」は154日、「一部が見えた」は90日、「全く見えない」は121日でした。「全体が見えた」日の月別では12月が21日で最も多く、最少は6月の3日でした。富士市で観測した平成3年から令和4年までの32年間の記録をもとに、1年間のそれぞれの日における「富士山が見えた割合」を市のウェブサイト「富士山の雲と天気」に掲載しています。興味のある方は是非どうぞ。

特別寄稿

富士山 YMCA 所長 村田 彰宏

富士山 YMCA は創設16年目を迎えました。春は、静岡サレジオ中学校オリエンテーションキャンプ内にて、リニューアルされたメインホールウッドデッキで、野外ミサが行われました。フリーサイトテント泊は、連休を中心に家族、ソロキャンプ等で、思い思いの場所にテントを設営し、雄大な富士山を眺め、静寂な自然と一体となれる空間を提供しました。

夏には、横浜 YMCA 健康教育部・アフタースクール主催サマーキャンプが開催され、延べ772名が参加しました。また、「文部科学省委託事業 富士山と海を守ろう！SDGs キャンプ」が行われ、体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクトとして、近隣の野外教育施設、自然体験を提供する団体、自然林を守る団体、富士ワイズメンズクラブの皆様と協働し、アクティビティや学びの機会を展開しました。

秋には、横浜 YMCA 保育事業と東日本大震災復興支援のつながりから利用が始まった福島県いわき市わかぎ幼稚園の皆さんが訪れ、富士山2合目西臼塚原生林の散策を通して、自然体験の場を提供しました。YMCA 保育園年長児キャンプ12園が夏と冬に、広大な自然の中で野外活動体験を行うことができました。夏は広大な草原での乗馬体験、冬は澄み切った夜空を眺め、天体望遠鏡を用いての星座観察は好評でした。

静岡県在住5名で結成された富士山サポーターズクラブの皆さんが平和の鐘の洗浄清掃、国道入口看板の防腐塗装塗布、廃材を再利用した木製遊具作製、キャンプファイヤ場イスの整備にご協力くださいました。横浜

YMCA 健康教育部主催ウインターキャンプでは、幼児年中～小学生が参加し、近隣スキー場での雪遊びや星座観察などを実施しました。これからも、雄大で世界遺産としての富士山を眺められる立地を生かしソフトとハードが備わった施設として、さらに皆さまの期待に応えられるようにしていきたいと思っております。

富士山YMCAだより

富士山 YMCA 金井 淳

新年度になり、富士山 YMCA にも春の訪れを感じるようになりました。コロナ禍が本格的に明けて、団体利用での予約も増えてきました。先日、コロナ禍前から利用いただいている幼稚園の紹介で、横浜市の幼稚園の先生方が下見と研修で富士山 YMCA を訪れました。広々とした草原、木のぬくもりの感じる宿泊棟、そして何より眼前に広がる富士山に満足して帰られました。10月に子どもたちとともに、また帰ってきてくださる日が今から楽しみです。



富士山 YMCA から4月の富士山を望む

京都エイブルクラブより

35周年例会のお誘い

京都エイブルクラブの上澤様より、下記の内容のメールが届きました。(増田 隆)

こんにちは！エイブルクラブ上澤です。ご無沙汰しております。お変わりありませんか？来期3度目の会長を務めます。よろしくお祈いします。それで2025年2月22日、35周年例会をホテルオオクラにて開催します。ご都合つけばよろしくお祈いします。それと2025年4月頃蒲生クラブ、富士宮クラブの4クラブ合同交流会を富士市辺りで行いたいと考えております。併せてご検討ください。よろしくお祈いします。